

# 母子の健康教育論

責任者・コーディネーター	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授		
担当講座・学科(分野)	成育看護学講座		
対象学年	3	区分/単位数	講義/1単位
期間	後期		

## ・学修方針(講義概要等)

母子を取りまく健康課題について各対象がより健康な生活を主体的に送ることができるよう、根拠に基づいた健康支援のあり方について体験的に学修する。具体的には、行動科学に基づいた健康支援、性感染症や家族計画、出産・育児生活に向けた健康支援の実践について体験的に学ぶ。

## ・教育成果(アウトカム)

妊産婦がより健康な生活を主体的に送ることができるよう、正常性を保つ助産師の力として、セルフケア能力の向上につながる健康教育の理論的基盤を理解し、根拠にもとづくヘルスクエアを対象者にあわせて計画、提供する力を獲得できる

### 【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。
5	患者との関係性のアセスメントを行い、看護を受ける人が自ら持つ力を高められるような援助理論と方法を身につける。

## ・到達目標(SBO)

1. 妊産婦の行動変容にむけた健康支援について理論をもとに説明できる
2. 性感染症と家族計画に対する健康支援について説明できる
3. 周産期・育児期にある女性や家族への相談・教育について企画、計画立案ができる
4. 周産期における相談・教育対応として対象者にあわせた教育活動の実践ができる

## ・授業日程

### 【講義】

会場： マルチ4A、マルチ3-A実習室、マルチ3-B実習室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
9/30 月 2限	<b>【授業内容】</b> 周産期における相談・健康の理論的基盤 ・周産期における健康問題について、行動科学に基づいて説明できる <b>【関連するSBO】</b> 1 <b>【事前学修:60分】</b> 既習理論である「ヘルスビリーフモデル」「プリシード・プロシードモデル」についてまとめる <b>【事後学修:60分】</b> 行動科学の理論の周産期分野への応用をまとめる	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授
10/1 火 3限	<b>【授業内容】</b> 相談・教育活動::コミュニケーション、カウンセリング① ・妊婦の禁煙支援を参考に行動変容にむけた健康支援について実践できる <b>【関連するSBO】</b> 1 <b>【事前学修:60分】</b> 教科書P209を予習、喫煙妊婦への働きかけについて要約する <b>【事後学修:60分】</b> 行動変容に向けた健康支援について要約する	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授
10/1 火 4限	<b>【授業内容】</b> 相談・教育活動::コミュニケーション、カウンセリング② ・妊婦健診での事例をもとに行動変容にむけた健康支援について実践できる <b>【関連するSBO】</b> 1 <b>【事前学修:90分】</b> 妊娠中の体重が基準よりも増加している妊婦に対して、どのような行動変容の働きかけを行うかまとめる <b>【事後学修:90分】</b> 講義中に出された事例をもとに行動変容にむけた健康支援について要約する	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授
10/4 金 4限	<b>【授業内容】</b> 性と生殖に関する健康教育 ・性感染症のリスクと予防について述べる事ができる ・家族計画指導に必要な法的知識と受胎調節法について説明できる <b>【関連するSBO】</b> 2 <b>【事前学修:60分】</b> 経口避妊薬、緊急避妊法の最近のトピックスを要約する <b>【事後学修:90分】</b> Webclassに掲載された確認問題を解く	成育看護学講座 西里 真澄 講師

2/3 月 2限	<p>【授業内容】周産期・育児期にある女性や家族への相談・教育①(グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康教育の実際、教育活動の企画書を記述できる</li> <li>個別相談、集団アプローチの違いについて説明できる</li> <li>グループにわかれ各種教育の準備を始める</li> </ul> <p>【関連するSBO】3.4 【事前学修:120分】既習の教育活動の企画書をまとめる 【事後学修:120分】担当になった教育活動の企画書記入する</p>	<p>成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師</p>
2/5 水 2限	<p>【授業内容】周産期・育児期にある女性や家族への相談・教育②(ディスカッション)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>退院後の母親が一人で沐浴、入浴する場面を実施する</li> <li>退院後の母親が日中、夜間と授乳する場面を実施する</li> <li>入院中に想定される退院後の相談内容について学生間で討議する</li> </ul> <p>【関連するSBO】3.4 【事前学修:120分】自宅で沐浴や入浴、授乳をする際に必要な物品をまとめる 【事後学修:60分】講義内でのディスカッションの内容を要約する</p>	<p>成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師</p>
2/6 木 4限	<p>【授業内容】周産期・育児期にある女性や家族への相談・教育③(グループワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康教育の実際、教育活動の企画書、計画書を記述することができる</li> <li>グループ内で互いの意見を尊重しあいながら討議することができる</li> </ul> <p>【関連するSBO】3.4 【事前学修:180分】担当になった教育活動の企画書、計画書を記入する 【事後学修:180分】担当になった教育活動の企画書、計画書を記入する</p>	<p>成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授</p>
2/14 金 3限	<p>【授業内容】周産期・育児期にある女性や家族への相談・教育④(プレゼンテーション)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各グループにわかれて、準備した健康教育を発表できる。</li> </ul> <p>【関連するSBO】3.4 【事前学修:200分】担当になった教育活動の発表準備を行う 【事後学修:180分】教育活動の実際について、今後の課題を要約する</p>	<p>成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授 西里 真澄 講師 高橋 淳美 講師</p>

・教科書・参考書等

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	助産学講座5 助産診断・技術学 I 第6版	堀内成子他	医学書院	2021
参	改訂新版 ヒューマン・セクソロジー 生きていること、生きていくこと、もっと深く考えたい	粕潤一	子どもの未来社	2020
参	医療における社会・行動科学	相沢 文恵	永大印刷	2023

・成績評価方法

<p>【総括的評価】 グループワークへの取り組み状況(準備性、主体性、態度):自己評価20%、教員による評価30%。レポート課題50%。 なおグループワークへの取り組み状況やレポート課題の評価の詳細については初回講義時に提示する。</p> <p>【形成的評価】 適宜、事前事後学修のノート等の提出を求め学修状況の確認を行う。</p>
--

・特記事項・その他

<p>【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】 レポート課題はWebClassへ提出のこと。提出されたレポートは評価後適宜コメントを付し返却する。</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】 助産師(別表2):地域母子保健</p>
---

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター(VPL-FWZ60)	1	講義用スライド投影